

市 営 住 宅 入 居 申 込 書

(表面)

令和 年 月 日

諫早市長 様 下記のとおり市営住宅の入居申込みをします。 なお、申込書に虚偽の記載があるときには、無効とされても異議を申しません。 郵便番号 現住所 市 町 番 号 郡 村 番 地 (フリガナ) 氏 名 自宅(TEL) 勤務先(TEL)							申 込 住 宅 名	
							※受付番号	※結果
同居親族 同居親族を含む 同居しようとする 別居の 扶養家族	続柄	(フリガナ) 氏 名	生年月日	年 齢	職 業 (勤務先)	勤 務 先 の 電 話 番 号	過去1年間の 収入の有無	備 考
	個人番号							
	本人		. .					
			. .					
			. .					
			. .					
			. .					
			. .					
			. .					
			. .					
※ 収 入 額 の 計 算								
収 入 額	収入のある者の氏名	年間総収入額	所得税法の控除後の1年間総所得	収入のある者の氏名	年間総収入額	所得税法の控除後の1年間総所得		
	①合計所得金額						円	
※ 控 除 額	控 除 の 種 類	控 除 額		該 当 者 数		控 除 金 額		
	扶養(同居)控除		×		=			ア
	扶養(遠隔地)控除		×		=			イ
	特定扶養控除		×		=			ウ
	老人扶養控除		×		=			エ
	障 害 者 控 除		×		=			オ
	特別障害者控除		×		=			カ
	寡 婦 控 除		×		=			キ
	ひとり親控除		×		=			ク
所得調整控除		×		=			ケ	
②合計控除金額(ア+イ+ウ+エ+オ+カ+キ+ク+ケ) =						円		
※収入基準認定額		①-② =		()-() =		円		
		12		12				

※印欄には記入しないでください。

(裏面)

住宅困窮の現況		該当事項について、その事項に○印をつけ、右欄にも所要事項を記入してください。			
1	住宅以外の建物又は場所に居住している。	倉庫、事務所、納屋、その他()			
2	保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。	老朽住宅、仮設住宅、その他()			
3	他の世帯と同居していて生活上著しく不便である。現在の住宅の規模・間取りと世帯員との関係から衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。 (借家・間借・下宿・寮・その他)	便所(専用・共用、種別：水洗・汲取り・その他) 風呂(専用・共用) 炊事(専用・共用) 住宅の出入口(専用・共用) 部屋 室、畳 帖			
4	同居しようとする親族があるが分散して生活している。 (婚姻の届出はしていないが、事実上婚姻関係にある者)	別居親族とその別居先 氏名 住所			
5	正当な立退要求をうけているが立退先がない。	立退期限 年 月 迄 立退理由 都市計画、区画整理、家主の使用 その他()			
6	勤務先から著しく遠隔地に居住している。	通勤時間 徒歩 分 片道 バス 分 その他乗物			
7	毎月の収入に比較して現在の家賃は著しく過重である。	家賃 円 権利金等 円			
8	婚約が成立しているが住宅がないため、結婚がのびている。	婚約成立 年 月 日 挙式予定 年 月 日			
9 その他特殊事情(簡略に記入のこと)					
申込者が、過去に、都道府県又は市区町村が住民に賃貸する住宅に暮らしたことがある場合のみ、その当時暮らしていた住宅の名称等を記入してください。 都・道・府・県 市・区・町・村 営 住宅(退去 年) その当時の家賃の支払い状況についてお答えください。 (1) 現在も滞納がある (2) 滞納がない					
車の所有	有・無	自家用・営業用・その他	車種	普通・軽	ナンバー
◎ 申込書記入等の注意事項 1 太線内の※印欄は記入しないでください。 2 申込資格及び提出書類等については「入居者募集の案内」をお読みください。					